

時代の変化に対応し、子どもたちが主役となるより良い学校をめざして

子どもたちが主体的に学ぶ環境づくり

授業力・教師力の意識の变革と向上

問は子どもたちから出ている？
子どもたちが学習を組み立てている？スタート・ゴールを子どもたちは意識している？
先生の都合での流れになっていない？

R5 学習状況調査まとめより
(カリキュラムセンター)
【授業改善の視点1】
「何がわかっていて、何がわかっていないか」について、児童が自覚できるようにする

R5 学習状況調査まとめより (カリキュラムセンター)

【授業改善の視点2】

わからないことに対して、粘り強く取り組むために、ねらいを明確にしたペア学習やグループ学習をこれまで以上に大切にす。

- ① 既習の活用
「わからない」「困った」を大切に
- ② 理由や考えに着目させる
「どうして」「なぜ」を大切に
- ③ 振り返りの充実
「そうか」「なるほど」を大切に

児童の自己肯定感を高める (授業、学校生活を通して)

*他者とのかかわりの中で育まれていく
*自己肯定感を高める活動やアプローチが必要

子どもたちの意識
改革学校は教えてもらうから
自分たちで学ぶところ

温かく、優しい言葉かけ

認め合える環境づくり

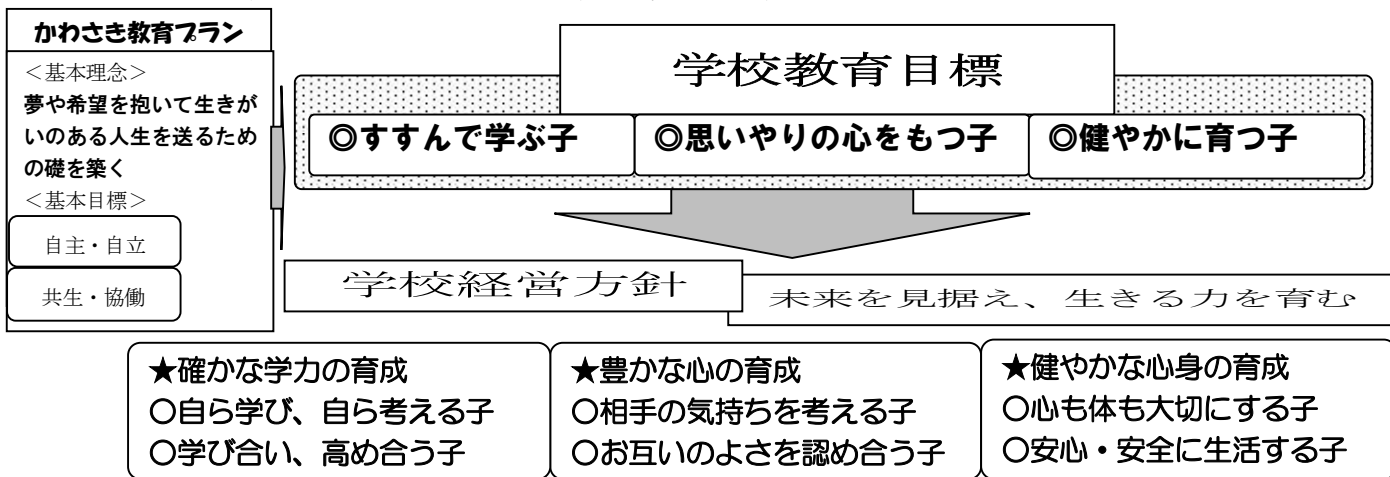
ありのままの自分を出でき、受け入れてくれる環境

信頼の構築
対友達、対教師

わかる喜び
友達が支えてくれる安心感と喜び
そこから得られる達成感
→学力の定着にもつながる

職員みんなが同じ方向性で取り組む
→そのためには「自らすき間を埋めていく」

- * 「さん」づけ、児童との距離感
- * 教室環境を整える(学校全体で揃えられるところはなんだろう？進級した時の子どもたちの不安感を減らすため。GIGA 端末の使い方も含めて→研修を生かしていきましょう。)
- * 専科指導の時間すべてを、研修時間とはせず、学年内での算数 TT 指導とする。週2回程度(時間割作成時配慮する)
- * 交換授業は可能な範囲で。
- * 特別支援教育の「交流」について支援級と交流級でつきたい力を意識して考える(保護者の考えも大切に)
- * 大規模化改修に伴う消耗品、備品の整理 ・改修後の維持
- * 令和5年の保護者アンケートをうけて
 - 児童の主体的活動や協働的な学びの姿をどのように保護者に伝えていくか。
 - ・ 授業参観の工夫 ・ 学年だよりなどで伝える ・ 宿題の取組 など
 - 「早寝早起き」の大切さを児童と共に考える取組を考える。



重点目標			
<p>(1) 学習指導の充実</p> <p>学びの中で自らの成長を実感できる学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○主体的な学びに向けての授業改善 ○個別最適な学びと協働的な学びの実現 ○校内・外における研修の充実 	<p>(2) 心の教育の推進</p> <p>人とかかわりの中で心をはぐくむ学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○安心して楽しく過ごせる学校づくり ○人権尊重教育・キャリア在り方・生き方教育等の充実 ○いじめ・不登校の防止対策の充実 	<p>(3) 健康・安全教育の推進</p> <p>子どもたちの健康・安全を大切にする学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○日常的な健康・安全教育の推進(熱中症対策含む) ○体力向上につながる取組 ○危機管理体制の整備 	<p>(4) 地域に開かれた学校</p> <p>地域・保護者とともに子どもを育てる学校</p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域人材・環境を生かした活動 ○地域・保護者との連携 ○地域・保護者への情報公開・情報発信
重点に係る具体的な取組			
<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的・基本的な知識及び技能を習得し、確かな学力の定着を図る ・主体的に活動できる場の工夫に取り組む ・すべての子にとって学習しやすく、活動しやすい環境づくり ・6年間を見据えたカリキュラム・マネジメントの推進 ・学習過程を大切にした指導と評価の一体化 ・ファシリテーターとして話し合い、学び合う学習を進めていくスキルを身につける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人・もの・こととかかわることを通して、自己肯定感を高める ・気持ちよい挨拶や丁寧な言葉づかいを心がける ・力を合わせ、支え合う活動の充実を図る ・いじめ・不登校の未然防止、早期発見・早期対応に努める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症・熱中症対策などの徹底を図る ・子どもたちの健康を育む保健指導(早寝早起き含む) ・体育学習やキラキラタイム、食育を充実させ、健やかな心と体の育成を図る ・防災・防犯・交通安全への整備と意識の向上に取り組む 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に開かれた教育課程の実現を目指す ・地域学習の再充実を図る ・行事などを通して、地域・保護者との絆を大切にする ・積極的に情報公開・情報発信(学校での取り組みを伝えていく)授業参観・懇談会を活用